



# ひかり

＝めざす子ども像＝  
心やさしい子  
進んで学ぶ子  
体を大切にする子

## 「子どもの成長を見守る」

コロナウイルスの感染が気になるころではありますが、今年度は、6年生が修学旅行、5年生がホワイトスクールの宿泊学習ができたのは、とても良かったと感じています。6年生の修学旅行でのマナーは光るものがありました。



体験活動や入浴後の後始末、お世話になったホテルの方への手紙など、子どもたちが自主的に行動していました。5年生は部屋の片づけやスキー実習での学ぶ姿勢など、よく考えて活動していました。こうした一つ一つの経験が成長へと結びついています。

さて、ご家庭ではどのようなことに気を付けて、子育てを行っているのでしょうか。ここで一つ、「子どもが育つ魔法の言葉 for the Heart ドロシー・ロー・ノルト著 PHP文庫」の本の一節を紹介いたします。

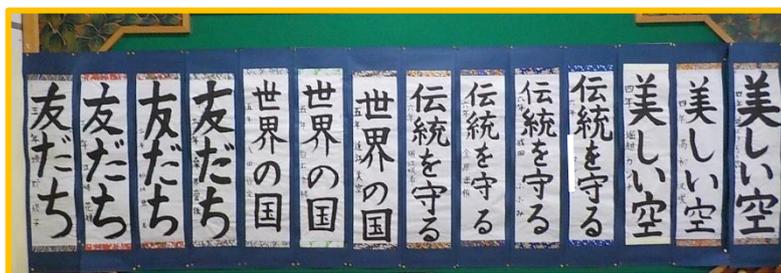


『子育てとは待つこと』（前略）子どもがすべきことを親がやってしまったら、どうなってしまうでしょうか。子どもは大事な学習の機会を失ってしまいます。そんなことにはならないように、私たち親は十分気をつけなくてはなりません。親なら誰でも、子どもが困っているときには黙って見てはられないものです。つい手をかしてあげたくなってしまいます。でも、子どもの些細なつまずきを我慢できずに、いつも手を出してしまう。失敗すると子どもがかわいそうだからと、先回りしてやってしまう。（中略）子どものために良かれと思ってすることではあっても、結果的に子どもの成長の芽を摘んでしまう。これはよくあることなのです。私たち人間は、しばしば失敗によって学びます。苦い失敗を経験することによって、賢くなるのです。一人でできたとき、自分で考えて答えが見つかったとき、子どもの顔は輝きます。（後略）

親としては、子どもが心配なあまり、手を差し伸べすぎてしまいがちですが、成長のためにはぐっと我慢をし、見守ってあげることが大切ですね。

### ◆校内書き初め展

今年度も校内書き初め大会を行いました。1年生は「お正月」2年生は「元気な子」を硬筆で書きました。3年生は「友だち」4年生は「美しい空」5年生は「世界の国」6年生は「伝統を守る」を毛筆で仕上げました。子どもたちの作品を一部紹介します。



### ◆1年 凧あげ

1年生は昔遊びの学習で凧あげに挑戦しました。校庭を懸命に走り回り、楽しく学習しました。

